

生誕130年記念 古城江観 合同絵画展の開催ごあいさつ

今年、2021年は郷土が生んだ日本画家 古城江観 の生誕130年に当たります。

これを記念して「鶴の来る町ミュージアム」と「古城画伯コレクション館」の共同により、下記のとおり、通年で合同絵画展を開催いたします。

第4期は高尾野農村環境改善センターにて絵画展を開催いたします。

ぜひ、「古城江観の世界」をご堪能下さい。

	《展示施設名》	《開催期間》	《休館日》	
第1期	鶴の来る町ミュージアム	5月 1日～ 5月30日	毎週月曜	【終了】
第2期	野田図書館	7月17日～ 8月 8日	毎月第3金曜	【終了】
第3期	出水麓歴史館	10月 1日～10月19日	毎月第3水曜	【終了】
第4期	高尾野農村環境改善センター	11月3日～11月28日	毎月第3月曜休館	

※第4期同時開催：蔵出しスケッチ展「従軍画家が見た中国海南島」

古城江観 略歴

- 1891（明治24）年 高尾野町麓に生まれる。本名「三之助」。
日本画を志し、黒田清輝に認められ、東京美術学校教授の福井江亭、山元春挙に日本画を学ぶ。
- 1921（大正10）年 第3回帝国美術展出品作『筏2題』は英国王室所蔵に。
- 1923（大正12）年 東南アジアなど旅行（～1927）
- 1927（昭和2）年 ヨーロッパなど旅行（～1932）
- 1932（昭和7）年 アメリカなど旅行
戦後、千葉縣市原市の美術会会長、文化財保護、ロータリークラブ、美術家連盟員を務める。
- 1973（昭和48）年 高尾野町に作品や収集品を寄贈
- 1988（昭和63）年 千葉縣市原市にて永眠。97歳。

高尾野郷土館・古城画伯コレクション館



古城江観「海の王子 イタリアヴェニス」

出水市指定文化財

1階は、古文書などの歴史資料と、農具や漁具などの民俗資料が約1,400点、2階は、古城江観氏寄贈の絵画作品や世界各地の民俗資料など700点が展示されています。

電話 82-1467
休館 毎月第3金曜

鶴の来る町ミュージアム



住所 出水市庄329-1
電話 79-3977
休館 毎週月曜日

生誕130年記念

古城江観 合同絵画展

鶴の来る町ミュージアム

古城画伯コレクション館

第1期: 5/1~5/30<終了>

場所: 鶴の来る町ミュージアム

第2期: 7/17~8/8<終了>

場所: 野田図書館

第3期: 10/1~10/19<終了>

場所: 出水麓歴史館



第4期 2021/11/3(水)~11/28(日)

開館時間: 10時~17時

場所: 高尾野農村環境改善センター



入場無料

同時開催: 蔵出しスケッチ展
「従軍画家が見た中国海南島」

主催: 鶴の来る町ミュージアム・出水市